

平成31年度使用小学校用教科用図書採択結果及び採択理由

桶川市教育委員会

採択理由 桶川市教育委員会では、第七採択地区教科用図書採択協議会の協議の結果に基づき、審議に付し、承認されたため、平成31年度使用小学校用教科用図書を以下のとおり採択しました。

教科種目名	発行者名
国 語	光村図書出版
書 写	光村図書出版
社 会	東京書籍
地 図	帝国書院
算 数	東京書籍
理 科	教育出版
生 活	東京書籍
音 楽	教育芸術社
图画工作	開隆堂出版
家 庭	開隆堂出版
保 健	学研教育みらい

第七採択地区小学校用教科用図書選定理由

教科種目名	発行者名	選定理由
国 語	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> ・6年間で、学習が螺旋的に積み重ねられる構成となっている。 ・児童の語彙を豊かにし、心を育てるために、写真や絵とともに言葉や詩歌を示した「季節の言葉」や「言葉の宝箱」を設けている。 ・物語や説明文では、「学習」の所でどんな学習をするのか、流れや学習の仕方が書いてあり、分かりやすい。
書 写	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> ・各教材が、課題解決型学習を想定した構成となっている。 ・基礎・基本の定着を図るために、2年生以上の全教材に、「たいせつ」「ふり返ろう」を設け、ポイントを整理したり、自己評価したりできるようになっている。 ・毎時間、字形が表記されていたり、目標が書かれていたりするので、継続して取り組ませることができる。
社 会	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・単元のめあてや小単元の学習問題、本時のめあて、「まなびのポイント」や「まなび方コーナー」により、問題意識をもたせようとしている。 ・写真やイラストが各ページの上部や見開きに大きく示され、事象を詳しく観察させたり、活用させたりすることを意図している。 ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という学習段階が明示されているので、見通しを持たせやすい。
地 図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・各ページの横に、「日本列島」「九州地方」「関東地方」「世界」といったインデックスを設け、どこの地方を表している地図なのか明確にしている。 ・地図のやくそくごととして、方位や地図記号などを分かりやすく説明している。 ・カラーバリアフリーへの配慮があり、見やすい色彩表現である。また、すべての地名にふりがなが付記されており、児童にとって読みやすく、分かりやすい。
算 数	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・前学年までの内容を「ふりかえりコーナー」にまとめ、子どもが自力で自分の理解状況に応じて内容を確かめたり、調べたりできるように工夫されている。 ・鮮明な写真が数多く掲載されていることが特徴で、日常生活や社会的な事物に関わることが多く、とても分かりやすい。 ・子どもたちが、自ら考え、算数をつくる展開となるよう指導内容の配列となっている。

理 科	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の事例を「資料」として紹介したり、社会の発展に寄与している事例を紹介したりして、学びの価値を理解したり実感したりできるように構成されている。 巻頭に、キャラクターを使って問題解決の流れを示し、問題解決能力の育成を図る内容となっている。 前学年で学んだ内容から学習に入り、その後の学習過程を明示し、系統的に学んだり主体的に問題解決したりできるよう配慮されている。
生 活	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 児童の観察記録等を随所に示し、思考力、判断力、表現力等を育成する工夫がなされている。 大きさの異なるページを取り入れたり図鑑的ページをまとめたりするなど、児童の興味や関心を高める工夫がなされている。 対象と繰り返し関わったり、自分の思いや気付きを表現したりする学習活動が充実していて、主体的に学習に取り組む態度を養うことに役立っている。
音 楽	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> 題材が、6年間を通して系統的、段階的に設定され、表現と鑑賞の活動の関連を図りながら構成されており、学習のめあてが明確に示されている。 歌唱教材において、「言葉」を大事した取組が展開されており、児童の感性が高まる工夫がされている。 学習目標が大きく示されていることで、「何を学ぶか」「何ができるようになるか」など、学習の見通しをもって取り組みやすい。
図画工作	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の内容に応じた「表現と鑑賞」と「育てたい力」の二つの視点から系統的にバランスよく題材を配列し、目標にせまっている。 『ふりかえってみよう』『ふりかえって、はなしあおう』のコーナーにより図画工作における言語活動の充実を図ることができる。 単元ごとのめあてや必要な材料、工夫すべき点、作業の流れ等が写真や吹き出しを使いながら丁寧に説明されており、分かりやすい。
家 庭	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> 2学年間を見通したストーリー性のある題材の構成と配列になっている。2つの題材構成で2学年にわたってスパイラルに対比しながら学べる。 ひと口メモ」「防災」「環境」のコーナーを設定し、家庭科の学習を家庭生活に広げていける工夫がされている 「考えよう」「調べよう」などのマークにより、児童が主体的に課題を発見し、お互いに学び合う場を設定できた。

保 健	学研教育みらい	<ul style="list-style-type: none">各項目で「ここで学ぶこと」と学習内容を明確に示し、児童が見通しをもって学ぶことのできる構成になっている。全ての項目の最後に「かつよう」が設けられており、学んだ知識を元に実践的な理解へ繋げる工夫がみられる。写真資料や図表データ、イラスト、掛図など視覚的な資料の充実により、授業において活用がしやすい。
-----	---------	---